西部のたより

第２０３号
発 行 日　令和５年９月２０日
発 行 者　福野西部地区協議会
編　　集　福野西部交流センター
電話・Fax　0763-22-5759
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　seibu.kmn@gmail.com

4年ぶり 夜高あんどんが西部地区巡行

これまでのコロナ禍により、令和２年以降夜高あんどんの地区内巡行は中止とし、この２年間は展示のみとしていましたが、今年からようやく各地区の練り廻しを開始しました。５月連休明けから各自治会、消防団、ＰＴＡ、寿会、絵手紙教室等の皆さんの協力で作りあげたあんどんで、６月９日（金）に布袋、梅ヶ島、晩田、前田、三ツ屋地区を、翌１０日（土）には新邸、田尻、下吉江、森、桐木地区を巡りました。

小学生の夜高太鼓や笛の練習にもコロナ禍前のように参加者があり、練り廻しに際しては夜高節とともにその音色が地区一円に響きわたり、賑やかさを増してくれました。

久しぶりの巡行で大勢の子どもたちや保護者の皆さんが練り廻しに同行され、あんどんの行く先々で地区住民の皆さんも家から出て迎えてくれました。

梅雨に入り天候が心配されましたが、予定どおりの地区内運行ができてホッとしています。水田を巡ったあんどんの灯りで今年は豊作となりますよう祈願いたします。

ご祝儀御礼

先般の行燈練り廻しには、多くの方々のご協力により、無事終了する事が出来ました。また、練り廻しに際し、有志の方々・各集落から、多大なご祝儀を賜りましたことを、ここに厚くお礼申しあげます。

福野西部地区協議会長
河合　豊

灯りのともった行灯の前で

さつまいも苗の植え付け

５月２７日（土）に、今年も高野幸雄さん宅の畑をお借りして、さつまいも（紅はるか）の苗３００本を植えました。

昨年まではコロナ禍のため、ＰＴＡ役員と事務局だけで植えていましたが、今年は親子で楽しく植え付けができました。

１０月１４日（土）に芋掘りを予定しています。収穫が楽しみです。たくさんとれるといいですね。

布袋農村公園の草刈　≪地域のみなさんのために≫

西部寿会(会長　布村孝治)では、年間行事の一環として、布袋農村公園及びその周辺の草刈り、剪定等を年間３回行っています。

７月２９日（土）には猛暑の中、汗だくになりながらも事故や怪我なく終えることができました。

参加していただいた寿会会員の皆さん、公園の維持管理にご協力いただきありがとうございました。

◆◇　森村の熱送りまつり　◇◆

福光地区を中心とした南砺地方では、一年で一番暑いとされる土用の三番に、大人は太鼓を打ち鳴らし、子ども達は「ねつおくるばーい」と囃しながら、稲が熱病（いもち病）にかからず豊作になることを祈って、願いをかいた短冊のついた笹竹で稲の穂先を払い、地区内を一巡する行事が約３００年前から行なわれてきたそうです。

森村でも古くから熱送り祭りが行われ、桶胴太鼓（大きな木桶に革を張ったような太鼓）を打ち鳴らして村内を回っていました。

一時期その祭りも廃れていましたが、３０年ほど前に当時の区長の発案で、旧福光町から講師を呼んで、太鼓打ちの講習会を開催して存続を図りました。

平成２６年度からは、環境保全事業（現在は多面的機能発揮促進事業）の伝統的農村文化の承継としても行っており、今年は、７月３０日午後４時から１時間ほどかけて村内を一周しました。

※西部地区では他にも三ツ屋、桐木、下吉江、田尻、新邸で行われました。

♫♫　おめでとうございます　♫♫

福野中学校吹奏楽部　全日本吹奏楽コンクール　出場

＝＝　西部地区から７名出場　＝＝

福野中学校吹奏楽部は、１０月２１日に名古屋市で開催される第７１回全日本吹奏楽コンクールに北陸代表として、前年度に引き続き出場が決まりました。

西部地区から田中　莉央さん（下吉江：３年）、水木　一花さん（桐木：３年）、今井　陽翔 さん(晩田：２年)、下段　穂乃香さん（田尻：２年）、柄崎　日奈多さん(下吉江：２年)、長井　彩さん（新邸：１年）、山下　夏希さん(梅ヶ島：１年)の７名が出場されます。ご健闘をお祈りしています。

「平和の塔」例祭　慰霊と平和を祈願

７月３０日（日）午後６時から「平和の塔」にて、祭司に渡貫宮司（寺家）を迎えて例祭が執り行われました。遺族会の方々や石川市議会議員、各区長、地区住民が参列し、御霊の鎮魂と恒久平和を祈願されました。

我が家のアイドル

松本　結雲　（ゆくも）
１２歳
彩花　（いろは）
４歳

「お兄ちゃん！野球がんばってー」

父　将和
母　千恵美
（下吉江）

◆◇ 趣味のコーナー ◇◆

俳句

きのう摘み今日も摘みをり韮の花
夕刻になりても熱し墓石かな
堀　英子

鎌入れてずしりと重き稲穂かな
いざこざの絶えぬ地球や十三夜
今井淳良

川柳

厳暑に猛暑さらに酷暑で五エ門釜
姑が娘にかえるクラス会
柳々亭

色　紙

［ 旬 ］
南　真利子
（ 三ツ屋 ）

活　花

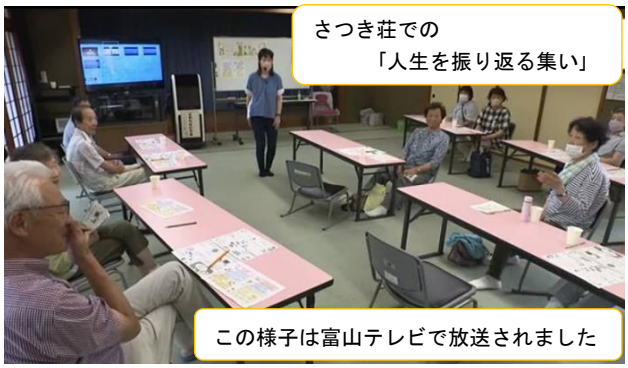
［ 古流 ］
布村　静子
（三ツ屋）

【 西部のこの人 】（２４）
ありがとうアルバム

南　真佐美（布袋）

今年４月に「ありがとうアルバム」という絵本を出版致しました。高齢者の方が人生を振り返って、書込んだり写真を貼ったりできるアルバム絵本です。周囲の方と話をしながら、世界で１冊の自分だけのアルバム絵本を作り、これからも生き生きと過ごしていただけたらと思います。

この絵本を作ったきっかけは、夫の母の米寿祝いや、会社の先輩の退職時にアルバムを作り、とても喜んでもらえた事です。そこで、地域の方にも作ってあげたいと思いましたが、ちょうどコロナ禍でサロンも開催されず、お話する機会もなく・・どうしようかと思いました。



そこで、絵本にしたらたくさんの高齢者の方に届けられると思い付き、何とか形にすることができました。この本には、認知症予防に良いとされる「回想法」を取入れています。本を眺めて昔を思い出したり、どの写真を貼ろうかと探したり、周囲の方にメッセージを書いてもらうなどして、コミュニケーションを取る機会になれば嬉しいです。

出版後この本を使ったボランティアを、少しずつ始めました。西部交流センターやさつき荘で、子供の頃の思い出を語り合ったりして、喜んでいただけました。

「何人兄弟ですか？」「どんなおやつを食べていましたか？」など、絵本に沿ってお聞きしています。給食の思い出の話は盛り上がり、脱脂粉乳が不味くて飲めなかった話や、９０代の方からは、各自イナゴを家から持ち寄り、学校で炒って食べた話も出てびっくりしました。

私は西部地区に生まれずっと暮らしていますが、何か自分にもできる事はないかと思い、この活動を始めました。１０月から「人生を振り返る集い」を、さつき荘で第３木曜日に開催予定です。興味のある方はぜひご参加ください。

「ありがとうアルバム」は市内５か所の図書館に献本させていただきました。又、アミューの山田書店や道の駅福光、アマゾンなどで取り扱っていますので、手に取って見ていただけましたら幸いです。

今年７月に母を亡くしましたが、生前母の人生を振り返った「ありがとうアルバム」を作って見せたら、とても喜んでくれました。この活動は地域の行事が好きだった母の供養になると思いますし、きっと応援してくれていると思っています。

編集後記

７月に立山の雄山に登り、雄山神社でお祓いを受けました。

その時に興味を持ったのが、神主さんが話された雄山神社の習わしです。

一つは、雄山神社のお参り。最初は岩峅寺の雄山神社、次に芦峅寺の雄山神社、そして立山頂上の雄山神社の順にお参りすること。

もう一つは、河原や庭などにある丸い石を持ってきて立山頂上の峰本社に奉納するという習わし。

足元を見ると境内には丸い石がたくさん敷き詰められていて、願い事が書かれた石もありました。

近頃、「習わし」というと面倒に感じる事が多く、簡素化・簡略化する事が多いのですが、来年はこの習わし通りに雄山神社の参拝をしようと思います。

Y・T　記